

町内会・自治会 制度改正と仕組みづくり

◎ルールを見直し、役員をできるだけ多くの人にやってもらう

- ・ 役員の定年の設定と運用の厳格化
- ・ 任期を短くする
- ・ 町内会や組で順番にやる
- ・ 前任者が後任者を決める
- ・ 役職の兼任を避け、役割分担する
- ・ 働いている方も参加できるように、役員会の時間設定を見直す

幅広い世代を役員に取り込める☆

◎もっとオープンで分かりやすく、加入しやすい町内会・自治会へ
◎魅力ある雰囲気づくり、楽しい環境づくり

役員をやってみて…
学区や町内の仕組みが理解できる！
自らが事業の企画・実施者となることで
地域活動への意識向上！
やってよかったと思える仕事♪

若い世代を役員に！

役員の固定化を防ぐ！



加入者の増加

- ◎町内より組単位で議論のできる場を
- ◎地域役員の幹部（相談役）の方と気軽に話し合える環境づくり
- ◎役員経験者が引き続き集まれる場所を設ける → 新人さんのフォロー
- ◎町内会・自治会加入を義務付ける
- ◎地域活動に対して報酬を出す、粗品の提供

住民自治組織としての機能強化

地域の活動組織への関心

地域活動の
広報・PRの場を提供

イベント参加者の増加

地域活動の企画・運営・充実

◎イベントを企画する

- ・ 住民からやりたいことを聞いて、イベントに
- ・ 組長さんを巻き込んで町内で行事を考える
- ・ 例年通りの事業を行なうのではなく、新しい事業の提案をする
- ・ 参加しやすいイベントを用意する

◎音楽会や運動会などアクティブな活動を

◎継続できるイベントを

◎イベントを通じて親しみやすい雰囲気を作る

◎イベントで地域の組織の説明やどんな活動をしているのか紹介する

◎地域交流の場をつくる

- ・ 他学区や町内会同士の情報交換・交流
- ・ 地域交流会イベントの実施
- ・ 地域にサークルをつくる（若い人向け、お父さん向け、高齢者向けなど）
- ・ ワークショップ形式のまちづくりの集まり

地域活動の楽しさを
前面に出す♪

◎参加者のターゲットの設定

- ・ まだ町内会に参加していない人に集ってもらえるようなイベントを企画する
- ・ いろいろな年代が参加できるイベントの実施
- ・ 家族参加のイベントの開催
- ・ 高齢者と子どもが集う企画や環境をつくる

◎動員などやむを得ず参加した方へのフォロー

・ 地域活動へのマイナスイメージ（忙しそう、面倒くさそう）の払拭

・ 褒めたり、ちやほやしたりする

◎イベント開催時期の検討

- ・ 働いている人も参加できるように休日に実施
- ・ 若い人を取り込めるよう行事等の日時を考える

◎町内会単位で交流できるイベント

- ・ 町内で一杯会（飲み会）の開催
- ・ 組長会合でお楽しみ会を開催
- ・ 町内バーベキュー大会開催

◎子どもを対象にしたイベントの充実

- ・ 子育て層から地域活動の参加者を
- ・ 子どもが参加できるイベントを企画する
- ・ 親子で参加できる行事を開催する
- ・ 子どもメインの行事で、親や祖父母を地域活動に取り込む
- ・ 子どもだけのレクリエーション開催
- ・ 子ども会の方たちを交えてイベントを考える

地域にどんな方が住んでいるのかわからない
→ イベントが知り合えるきっかけに！
→ まちづくり新人さんを発掘！！

町内会・自治会へ

- ・ 組長より参加の呼びかけ
- ・ 転入者の町内会勧誘
- ・ 若い世代への呼びかけ
- ・ 定年退職した人を誘う
- ・ 町内会に入ることのメリットを追求して、未加入者へのPR資料をつくる
- ・ 町内会とこども会の連名でチラシをつくって戸別訪問する
- ・ 一人暮らし世帯の加入促進
- ・ 現状の活動をよく説明する
- ・ 現役員さんから地域活動の良さをクチコミで広げてもらう

イベントへ

- ・ 町内でやっている行事をポスターで知らせる
- ・ 町内会掲示板へ行事案内を掲示し、参加者を増やす
- ・ 地域ごとで催し物の情報を回覧する
- ・ 定年になった方をターゲットに地域サークル参加を呼びかける
- ・ 役員が地域の友達を連れて、行事に参加する
- ・ 町内の活動を新聞等で告知する



平成24年度コミュニティ交流会
2月27日（水）14時から
天白区役所3階 第3・4会議室

今回のトークテーマ♪

まちづくり新人さんを増やすためには どうしたらいいの？

今回は交流会に参加された皆さんに、世代を問わずより多くの人を地域活動に巻き込み、まちづくり新人さんを増やすためにはどうしたらいいのかを話し合っていました！
自分が地域活動に参加したきっかけや、地域活動を始めて感じたことなどをふまえ、様々な意見が出されました♪

